

RICOH

Visual Communication

お客様導入事例



膨大な印刷にかかる時間・コストの削減と働き方改善を目的に、

リコー インタラクティブホワイトボード(IWB)をすべての会議室にご導入。

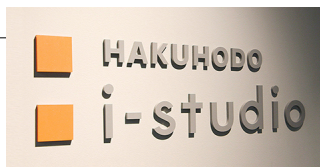
予想をはるかに超える結果を生み、さらに社員の働き方への意識が向上。

株式会社 博報堂アイ・スタジオ様

■ご導入機種：リコー インタラクティブ ホワイトボード（電子黒板）
D5500×30台、D5510×1台、D6500×4台

Company Profile

- 業種：広告制作業（従業員：315人/2016年4月現在）
- 主な業務内容：デジタル領域全般の戦略立案、企画、制作、開発、運営、コンサルティング
- URL：www.i-studio.co.jp



社員が自発的にペーパーレスな環境を実現できる仕組み、探していたのはまさに、リコーのIWBでした。

経営企画部
粕谷 剛 様

株式会社 博報堂アイ・スタジオ様は、クライアント企業と消費者をつなぐデジタル領域全般の戦略立案からコンテンツの企画・制作をはじめ、体験型イベントの企画運営まで幅広く行うクリエイティブソリューションカンパニーです。社内会議のための膨大な印刷に関わる紙と時間、ふたつの無駄をなくし、さらには印刷作業に伴う働き方の無駄をなくすことを目的に、リコーインタラクティブホワイトボードを30台ご導入。印刷費を40%削減する劇的な効率化と、ペーパーレス化による社員のより良い働き方を実現。また、IWBに書き合いながらアイデアをまとめていく集中力の高い会議を実践されています。

導入の課題

デジタルコンテンツ制作の資料づくりに伴う大量の印刷に、時間とコストがかかっていた。

ウェブサイトなど画面遷移ごとにキャプチャーする確認資料は数百ページ超に及んでいた。

手間のかかる資料づくりの負担から社員を解放し、より良く働ける環境を早急に整えたかった。

前日に資料を用意して会議に臨む従来のやり方が、私たちの仕事のスピードに合っていなかった。

導入後の効果

一人平均17分/日割られていた印刷に関わる作業がなくなり、印刷費40%削減を実現。

ウェブサイトやアプリのレビューをIWBで行い、確認や修正作業が非常に楽になった。

会議の準備時間が短くなり、IWBの画面に資料を集約することで会議に集中できる環境が整った。

IWBに映し出す直前まで資料に手を加えられ、できたての資料を共有。即時性が高まった。

IWBの導入からわずか1ヵ月半で、印刷費40%削減を達成。社内会議で紙の資料は見かけなくなりました。



IWBの導入に際し、最初の2台をオープンな会議スペースに置いてみたところ、5、6人が集まり、IWBを使いながら即座に打ち合わせが始まりました。「従来のホワイトボードのように書ける!」、「このままPDFにして送信もできるんだ!」という驚きの声が上がリ、経営陣の迅速な判断により、すべての会議室に30台一斉に導入しました。こうして全社的にIWBを使うようになった結果、それまでの社内会議のための大量の印刷物がほぼ皆無になり、導入後1ヵ月半で印刷に関わる費用を40%削減できました。さらに、一人平均17分/日割かれていた印刷作業から社員を解放し、本来の仕事に集中できる環境を整えることができました。いまではIWBを使った会議が当たり前のスタイルになっていますが、短期間で浸透した理由は、「誰でも簡単に使える」ことに尽きると思います。



会議資料をIWBに映し出しながら、画面に直接情報を書き込みます。書き込んだ画面はそのままキャプチャーし共有できるので、作業量が圧倒的に減りました。

アイデア出しから整理までを、IWBに書き合いながら行う集中力の高い会議を実現。

アイデアを整理するところから始められる点に、IWBの大きなメリットを感じています。得意先様のご要望や課題を画面に書き出し、課題解決のためのアイデアを皆でどんどん書き加えていき、アイデアのグルーピング、方向出しまでを一気に行います。このプロセスを口頭だけでなく、IWBで視覚的に整理することで、相互理解が深まります。会議の内容をIWBに集約することで、全員が同じ方向を向くことが当たり前になり、会議室が集中できる環境になりました。また、IWBを使って資料説明する場合も、IWBに映し出す直前までパソコンで吟味して手を加えることができます。IWBによる即時性は、広告コミュニケーションを担う当社の業務スピードにも合っていますし、さらなるスピードとクオリティ、バリエーションのある仕事を追求していっそう活用していきたいと考えています。

RICOH IWB導入

4大選定点



- ①いきなり書き出せて、手書きと変わらない速さでアイデアや情報をまとめられる。
- ②パソコンでの作業と違い、レイアウトや文字の装飾を気にせず、内容に集中できる。
- ③出席者全員が前を向いてIWBの画面に注目し、密度の高い会議を効率よく進行できる。
- ④その場でまとめた価値ある会議内容をPDFにして、メールで簡単に共有できる。

株式会社 博報堂アイ・スタジオ様のソリューション事例を、さらに詳しく、Webで。
http://www.ricoh.co.jp/case/1706_hakuhodo-istudio/

※Adobe PDFはAdobe Systems Incorporated (アドビ システムズ社) の米国ならびに他の国における商標または登録商標です。
※本ページ記載の会社名および製品名は、それぞれ各社の商号、商標または登録商標です。



RICOH Interactive Whiteboard (電子黒板)

ricoh.co.jp/iwb/

RICOH
imagine. change.

リコージャパン株式会社

お問い合わせ・ご用命は

<http://www.ricoh.co.jp>